事業所名：　グループホーム　陽だまり寿の家

作成日：　平成22年7月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	自助努力に徹している。近隣住民に対する働きかけは行っているが確立はされていない。	近隣住民との協力体制を確立する。	運営推進会議や防災･避難訓練等への参加呼びかけを行い、理解･協力を求めていく。	12 ヶ月
2	6 (5)	夜間職員が一人になる時間帯での対応（投薬に頼らざるを得ない）。	薬に頼らない対応	本人の訴えを傾聴し、全容把握することにより、不穏のない心の落ち着きをもたらし、安心を与えるようにする。	6 ヶ月
3	23 (9)	認知症の進行により、言語でのコミュニケーションが困難となった利用者の訴えの把握ができていない。	本人の思いを把握する。	表情･行動･しぐさ等に注意を払い、声なき訴えを理解し、反応が無くともこちらから働き掛け、寄り添い、安心感を与えるようにする。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月